

市民が主役のまちづくりへ～市民協働の取り組み～

市では、市民が主役のまちづくりに向けて、市民や市民団体がそれぞれの役割を補いながら、共通の目的のため協力・協働する市民協働の取り組みを進めています。

主な事業としては、「どこでも市長室」を開催し、地域の課題についての共通理解やまちづくりの意見交換を行っています。また、市民活動団体が行う新規事業について、「市民協働のまちづくり推進交付金」により、事業費用の一部を補助しています。

どこでも市長室

問 秘書課



地域で活躍されている団体等と市長が直接話し合い、まちづくりへの提案や意見交換を行っています。「こんなまちになったらいいな!」「こんなことをやってみたら?」の提案をもとに市長と意見交換を行う団体（市内在住・在勤等の10人以上で構成される市民団体・自治区等）を募集しています。

令和4年度の開催状況

開催日	申込団体名	意見交換のテーマ
令和4年 6月22日	下妻市いいとこ 案内人の会	市の観光行政について
令和4年 8月16日	鎌庭西自治会	クリーンポートきぬ 周辺の整備計画
令和5年 1月22日	鎌庭新宿自治会	新庁舎完成後の 各種窓口について
令和5年 1月22日	鎌庭東自治会	空き家および少子化 対策について
令和5年 3月12日	皆葉東西自治会	土壌不良農地の活用



市民協働のまちづくり推進交付金

問 企画課

市民活動を始めるためのきっかけづくりを目的として、地域の活性化や課題解決につながる新規事業を行う場合は、その費用の一部を補助しています。なお、新規事業を継続的に実施する場合は、5年を限度に補助の対象になります。

(※市民活動団体の経常的な活動や運営に関するものは対象となりません。)



令和4年度の交付団体・事業内容等

団体名	事業内容	交付金額
(一社)下妻 青年会議所	Sanuma Sky Lantern	70,000円
黒駒ふるさと クラブ	黒駒地区の環境整備	50,000円
下妻 Aile 吹奏楽団	吹奏楽のまちづくり クリスマスコンサート	50,000円

交付金額

1団体につき、事業費の2/3以内で10万円まで交付(※初年度)



スマホ市役所をご利用ください

問 DX推進課

多様化するニーズや価値観の変化に迅速に対応するため、最新のデジタル技術を活用し、働きやすい職場を実現しながら業務効率化を図り、人的資源をより行政サービス向上に繋げていくことで、誰一人取り残さない持続可能な下妻市を目指して「下妻市DX推進計画」を策定しました。

本市では、「書かない・待たない・行かない窓口」を目指して次のとおりスマホ市役所を導入し、今後も機能の拡充を図っていきます。

スマホ市役所を使うと... 以下の手続き・問い合わせがスマホで完了します!

【申請・照会】メニュー
用途地域の照会や住宅リフォーム補助金の申請ができます。

【予約】メニュー
スマホ相談予約やマイナポイント設定の予約ができます。

【通報】メニュー
道路に穴や落下物・倒木を発見した際、画面の質問にしたがって場所や現場の状況などに答えると、電話をせずに通報が完了します。

それぞれのメニューをタップすると、選択肢が表示されます。

その他、防災情報や、観光情報などがご覧いただけます!

スマホデビューの方へ スマートフォン購入費を最大2万円補助します!

パソコンやインターネットなどのIT技術の恩恵を受けられる人と受けられない人の間に生じる格差を解消するため、シニア世代スマートフォン購入補助金制度を実施しています。また、スマホ相談コーナーの開設を予定しています。

補助金額 上限2万円/人(100円未満切捨て)

【補助対象】本体購入費・充電器購入費・事務手数料・データ移行手数料・その他手数料・消費税
※申請者1人につきスマホ1台分とし、補助金は1人1回となります。
※充電器購入費は、スマホ購入時(同日)のものに限ります。

申請期間 令和6年3月29日(金)まで ※予算に達し次第終了

補助には要件があります。詳しくはお問い合わせください。



詳しくはこちら